

うみのどうくつ

さく え なか がわ たか お
作・絵 中川貴雄



うみのどうくつ

さく え なか がわ たか お
作・絵 中川貴雄



セイウチとタコは うみにやってきました。

ふたりがあそんでいると どこからか こえがきこえてきます。

「・・・けて・・・たす・けて」



「ねえねえ！ だれかのこえが
きこえるよね。 あっちかな？」

ふたりは こえのするほうへ むかいます。

「あのどうくつのなかから きこえてくるね」

「こんなところに どうくつなんてあったっけ？」

「だれか～たすけて～」

たすけをよぶこえが おおきくなりました。

「いこう！」

セイウチとタコは なかへすすみます。



アザラシが あみに からまっていた。
「だいじょうぶ？」 セイウチとタコが アザラシにかけよります。





「あ～たすかった。およいでいたら あみにからまって
こまっていたんだ。ありがとう」

するとまた おくのほうから
「うーうー」と うめきごえが きこえてきました。
セイウチとタコとアザラシは いそいで
こえのするほうへ いました。

ウミガメが「うーうー」と 声をあげています。
のどに なにかつまっているようです。





セイウチとタコとアザラシは
ウミガメののどに つまったものを とりだしました。
なんとそれは しぼんだふうせんでした。

「クラゲだとおもってたべたら ふうせんだったみたい」
ウミガメは みんなに おれいをいいました。

またまたおくから さわぎごえが きこえてきます。

セイウチとタコとアザラシとウミガメは さらにおくに むかいます。



さわいでいたのは サカナたちでした。

「ぼくたち そとにでたいんだけど

でぐちのところに ごみがつまって でられないんだ！」

サカナたちは くちぐちにさげびます。

セイウチとタコとアザラシとウミガメとサカナたちは
きょうりょくして でぐちにつまっている ごみをとりのぞきました。
すると・・・



プシュー!!!

でぐちに すいこまれたかとおもうと

そらたかく ふきあげられました。

うわ~~~~





どうくつだとおもっていたのは クジラのなかだったようです。

「みんなぶじでよかったね～」

クジラもスッキリうれしそうです。

うみのむこうに たいようが しずんでいきます。

うみのどうくつ

2026年6月1日 発行

作・絵:中川貴雄

発行所:環境省

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館
TEL 03-3581-3351(代表)

